

**IOSCO タスク・フォースによる  
「ホールセール市場コンダクトの規制に関する報告書」の公表について**

証券監督者国際機構（IOSCO）代表理事会は、本日、「ホールセール市場コンダクトに関する IOSCO タスク・フォース報告書」（以下、「本報告書」という。）を公表した。本報告書では IOSCO メンバーがホールセール市場において個人のミスコンダクトを防止、特定、または阻止し、制裁を与えるためのツールおよびアプローチを記述している。

ホールセール市場は企業および経済の発展にとって重要な源である。個人のミスコンダクトは、投資家の信用と信頼ならびに公平且つ効率的な市場の運営を弱体化するものである。

本報告書は、分散化された市場の構造、不透明さ、マーケットメーカーの利益相反、市場参加者の規模およびその組織の複雑さ、自動化の増加等、ホールセール市場の特性から起因するミスコンダクトリスクを軽減するため市場規制当局が使用しているツールを特定している。

IOSCO 代表理事会議長であり市場コンダクト タスク・フォースの議長であるアシュレー・オルダー氏は「ミスコンダクトは金融サービスにおける投資家の信用と信頼を損ない、金融市場の効果的な運営を弱体化する。LIBOR と FX のスキャンダルは、企業や個人がリスクを効果的に管理していないか、あるいは市場コンダクトの適切な基準を遵守していない場合における重大な結果を示している。本報告書は、IOSCO メンバーがホールセール市場におけるミスコンダクトリスクを軽減するためのツールを提供している。」と述べた。

（以上）